Doc Ref. FP18 Appl. No. 10/597,506

19 日本国特許庁 (JP)

⑪実用新案出願公開

⑩ 公開実用新案公報 (U)

6608---3 J

昭59—128930

(f) Int. Cl.³
F 16 D 1/02
B 60 K 17/22
F 16 N 9/02

識別記号 庁内整理番号 7006—3 J 7374—3 D ❸公開 昭和59年(1984)8月30日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

ᡚ前輪駆動車の前輪推進軸用カツプリング構造

②)実

頭 昭58-23096

22出

願 昭58(1983)2月18日

⑫考 案 者

吉井隆司

堺市石津北町64番地久保田鉄工

株式会社堺製造所内

⑪出 願 人 久保田鉄工株式会社

大阪市浪速区敷津東1丁目2番

47号

個代 理 人 弁理士 安田敏雄

⑰実用新案登録請求の範囲

車体5の下腹部に設けられた前輪推進軸ケース7内に、車体5内の伝動機構13に連動される駆動軸9が備えられ、該駆動軸9と前輪デフ機構に連動される推進軸22とがスプラインスリーブ23を介して連結されたものにおいて、駆動軸9と推進軸22との対向軸端面にそれぞれ軸心上において軸方向の有底孔24,25が形成され、該有底孔24,25のそれぞれの軸端面側に対向側が拡大された円錐壁24A,25Aが形成され、推進軸22と駆動軸9とを連結するため套嵌されたスプラインスリーブ23の軸長両端内周部と推進軸22及び駆動軸9の外周部との間にシール部

材26.27が設けられ更に、前記有底孔24, 25に粘性潤滑剤が収容されていることを特徴と する前輪駆動車の前輪推進軸用カツブリング構造。 図面の簡単な説明

第1図はトラクタで示す前輪駆動車の外観図、 第2図は本案第1実施例の断面図、第3図は第2 実施例の断面図、第4図は比較例の断面図、第5 図は付加例の断面図である。

5…車体、7…前輪推進軸ケース、9…駆動軸、 13…伝動機構、22…推進軸、23…スプラインスリーブ、24,25…有底孔、24A, 25A…鬥錐壁、26,27…シール材。



